1. 発電所周辺陸域における地すべり

- 1.1 尻屋崎
- 1.2 陸奥横浜
- 1.3 平沼





V. 地震以外に起因する津波の評価 1. 発電所敷地周辺陸域における地すべり

1.1 尻屋崎







V. 地震以外に起因する津波の評価 1. 発電所敷地周辺陸域における地すべり

1.2 陸奥横浜



防災科学技術研究所(2009) (一部加筆)



(防災科学技術研究所(2009)に一部加筆)





V. 地震以外に起因する津波の評価 1. 発電所敷地周辺陸域における地すべり

1.3 平沼

【函館】



(防災科学技術研究所(2009)に一部加筆)



2. 下北太平洋側大陸棚外縁の海底地すべり

- 2.1 海底地すべり:SLS-1
- 2.2 海底地すべり:SLS-2
- 2.3 海底地すべり:SLS-3
- 2.4 海底地すべり:SLS-4



V. 地震以外に起因する津波の評価 2. 下北太平洋側大陸棚外縁の海底地すべり

2.1 海底地すべり:SLS-1

長さ,幅,面積については海底地形図(地すべり地形)から算定し、比高、厚さ及び体積については地すべり地形と地すべり周辺の海底地形(水深コンター)の関係から、海底地すべり前の地形を復元し、現地形と復元地形の差分から算定した。

算定根拠

	SLS-1	算定根拠
長さ(m)	3000	海底地形図からの 読み取り
幅(m)	5350	海底地形図からの 読み取り
比高(m)	300	現地形と復元地形 の差分から算定
厚さ(m)	50	現地形と復元地形 の差分から算定
傾斜(°)	5.71	比高及び長さから 算定
面積(km ²)	15.4	海底地形図からの 読み取り
体積(km ³)	0.52	現地形と復元地形 の差分から算定







Ⅴ. 地震以外に起因する津波の評価 2. 下北太平洋側大陸棚外縁の海底地すべり

2.2 海底地すべり:SLS-2

長さ,幅,面積については海底地形図(地すべり地形)から算定し、比高、厚さ及び体積については地すべり地形と地すべり周辺の海底地形(水深コンター)の関係から、海底地すべり前の地形を復元し、現地形と復元地形の差分から算定した。

昇正硍拠

	SLS-2	算定根拠
長さ(m)	6000	海底地形図からの 読み取り
幅(m)	5000	海底地形図からの 読み取り
比高(m)	300	現地形と復元地形 の差分から算定
厚さ(m)	50	現地形と復元地形 の差分から算定
傾斜(°)	2.86	比高及び長さから 算定
面積(km²)	36.5	海底地形図からの 読み取り
体積(km ³)	1.00	現地形と復元地形 の差分から算定







60000

155000

150000

45000

V. 地震以外に起因する津波の評価 2. 下北太平洋側大陸棚外縁の海底地すべり 2.3 海底地すべり:SLS-3

・ 長さ, 幅, 比高, 面積については海底地形図(地すべり地形)から算定し, 厚さ, 体積についてはMcAdoo et al.(2000)による地すべり諸元の算定方法 を参考に算定した。

				地すべり領域
	SLS-3	算定根拠 第二十二章		¢ 200 400 600 800 1000 1200
長さ(m)	1200	海底地形図からの 読み取り	E GES 13	
幅(m)	5000	海底地形図からの 読み取り	The And	水 _70 深 比高
比高(m)	20	海底地形図からの 読み取り	(断面線) 幅	
厚さ(m)	5	McAdoo et al.(2000) による地すべり諸 元の算定方法を参 考に算定		0
傾斜(°)	0.95	比高及び長さから 算定		
面積(km²)	3.2	海底地形図からの 読み取り	3	【McAdoo et al.(2000)による地すべり諸元の算定方法】 Headscarp Cross-section
体積(km ³)	0.01	McAdoo et al.(2000) による地すべり諸 元の算定方法を参 考に算定	<u></u> 現地形(平面図)	Area 8

笡定根拠

Volume = 1/2 x area x height



∇. 地震以外に起因する津波の評価 2. 下北太平洋側大陸棚外縁の海底地すべり
2. 4 海底地すべり: SLS-4

• 長さ, 幅, 比高, 面積については海底地形図(地すべり地形)から算定し, 厚さ, 体積についてはMcAdoo et al.(2000)による地すべり諸元の算定方法 を参考に算定した。

	SLS-4	算定根拠
長さ(m)	1000	海底地形図からの 読み取り
幅(m)	5100	海底地形図からの 読み取り
比高(m)	100	海底地形図からの 読み取り
厚さ(m)	20	McAdoo et al.(2000) による地すべり諸 元の算定方法を参 考に算定
傾斜(°)	5.71	比高及び長さから 算定
面積(km²)	3.8	海底地形図からの 読み取り
体積(km ³)	0.04	McAdoo et al.(2000) による地すべり諸 元の算定方法を参 考に算定





現地形(平面図)



【McAdoo et al.(2000)による地すべり諸元の算定方法】



Volume = 1/2 x area x height



3. 日高舟状海盆の海底地すべり

- 3.1 浦河沖の海底地すべり
- 3.2 尻屋崎沖の海底地すべり



3. 日高舟状海盆の海底地すべり

3.1 浦河沖の海底地すべり

3.1.1 崩壊域, 堆積域及び海底地すべりのすべり面の推定に用いた海上音波探査の測線 3.1.2 崩壊域, 堆積域及び海底地すべりのすべり面の推定結果



∇. 地震以外に起因する津波の評価 3. 日高舟状海盆の海底地すべり 3.1 浦河沖の海底地すべり 3.1.1 崩壊域,堆積域及び海底地すべりのすべり面の推定に用いた海上音波探査の測線

• 浦河沖の海底地すべり上の海上音波探査記録を用いて,崩壊域,堆積域及び海底地すべりのすべり面を推定した。

・ 評価に用いた海上音波探査の測線を以下に示す。





∇. 地震以外に起因する津波の評価 3. 日高舟状海盆の海底地すべり 3. 1 浦河沖の海底地すべり 3. 1. 2 崩壊域, 堆積域及び海底地すべりのすべり面の推定結果:143測線



》東北電力

V. 地震以外に起因する津波の評価 3. 日高舟状海盆の海底地すべり 3.1 浦河沖の海底地すべり 3.1.2 崩壊域, 堆積域及び海底地すべりのすべり面の推定結果:144測線



